

ピアノと獨唱の夕べ

主催 クラブ・ファンタジー
日時 5月16日午後6時
場所 神戸商工会議所

神戸専門店会の店

化粧品・婦人雑貨

喜久屋

三宮センター街

電話葺合② 0429番

オルゴール

名曲各種

イクシマヤ

元町一丁目

電話元町④ 1867・2415

誠実親切

信用第一主義

ピアノ・オルガンその他

楽器の御用命は

神戸堂楽器店

神戸市生田区元町一丁目

省線元町駅前

電話元町④ 0761番

支店 神戸市兵庫区湊町二ノ三

新開地本通り中央

ディアパソンピアノ

舶来ピアノ

輸入楽譜

大阪市東区高麗橋一丁目一六

(三越東50米)

大阪楽器

電話北浜5165

出演者の紹介

ピアノ 菅野 瑛子

西占 操

吉岡 秀子

塚本 保子

獨唱 崎山 俱仁子

植村 勳子

山本 智子

いづれも神戸女学院音楽部の卒業生であります。ある者は社会的に、ある者は教師として又ある者は家庭にあつて活動するかたわら引続きお互に励まし合つて各々の道の研鑽につとめております。

幸いここに皆様の御批評を仰ぎ今後の勉学の指針といたしたく存じます。

クラブ ファンタジーとは

かつて神戸女学院音楽部に学んだものの有志よりなるささやかなグループであります。学窓を離れた後もお互にはげまし合い、研究に、修養に共に進み、私達の音楽勉強を通じて、いささかなりとも社会のお役にたてたらという願ひを持つて誕生いたしました。

家具と室内装飾の 御用命は

米 田 洋 家 具 店

生田区三宮町三丁目二八 省線元町東半丁浜側

電話 葦合 ② 0622番

— プ ロ グ ラ ム —

- | | | |
|---------|---|---|
| I | ヘンデルの主題による変奏曲と遁走曲
変ロ長調 作品24 | ブ ラ ー ム ス 曲
菅 野 英 子 |
| II | イ、 ヴ エ ネ チ ヤ
ロ、 降 れ 降 れ 雨 よ
ハ、 貴 女 と 私 | ヨセフ、 ラスカ曲
ゲオルグ、 ヨークル曲
ゲオルグ、 ヨークル曲
崎 山 俱 仁 子
伴奏 朝 倉 和 子 |
| III | 謝 肉 祭
作 品 9 | シ ュ ー マ ン 曲
西 占 操 |
| — 休 憩 — | | |
| IV | イ、 夢
ロ、 さ よ う な ら
ハ、 歌劇「運命の力」より
神よ平和を与へ給へ
聖母の祈り | ト ス テ イ 曲
ト ス テ イ 曲
ヴ エ ル デ イ 曲
植 村 勲 子
伴奏 西 占 操 |
| V | イ、 蓮 の 国
ロ、 花 火
ハ、 ワルツ風練習曲
ニ、 左手の夜想曲 | シリル、 スコット曲
ドビユツシイ曲
サンサーン曲
スクリアビン曲
吉 岡 秀 子 |
| VI | イ、 牧 童 歌
ロ、 流れのほとり
ハ、 堅琴に寄す
ニ、 狩人よ憩ひて後にこそ追へ | シ ュ ー ベ ル ト 曲
シ ュ ー ベ ル ト 曲
シ ュ ー ベ ル ト 曲
シ ュ ー ベ ル ト 曲
山 本 智 子
伴奏 塚 本 保 子 |
| VII | 奏 鳴 曲
作 品 3 5 | シ ョ バ ン 曲
塚 本 保 子 |

— PROGRAM —

- I Variationen und Fuge
 Über ein Thema von Handel Op. 24
 Johan Brahms
 Eiko Sugano
- II a) Venetia
 b) Lieber Regen
 c) Ich und Du
 Joseph Laska
 Georg Jokl
 Georg Jokl
 Kuniko Sakiyama
 Accompanist Kazuko Asakura
- III Carnaval Op. 9
 Robert Schumann

— Intermission —

- III a) Sogno
 b) Abbio
 c) Opera [La Forza del destino]
 Pace, pace, mio Dio
 Madre, pietosa, Vergine
 Tosti
 Tosti
 Verdi
 Isako Uemura
 Accompanist Miso Nishiura
- V a) Lotus Land
 b) Feux d'Artifice
 c) Etude en Forme de Valse
 d) Nocturne for the Left Hand
 Scott
 Debussy
 Saint-Saens
 Scriabin
 Hideko Yoshioka
- VI a) La pastorella
 b) Am Strom
 c) An die Leyer
 d) Jäger, ruhe von der Jagd!
 Schubert
 Schubert
 Schubert
 Schubert
 Satoko Yamamoto
 Accompanist Yasuko Tsukamoto
- VII Sonata Op. 35
 Chopin
 Yasuko Tsukamoto

曲 目 解 説

I ヘンデルの主題による変奏曲と遁走曲

ブラームス (1833—1897)

1862年頃に作曲されたブラームスの第三番目の変奏曲であり彼のピアノ曲中最も憐然としたものである。主題はヘンデルの練習曲より取られたものあつて輪郭の明白な楽しい旋律である。これに基く二十五の変奏曲はいづれもブラームスらしいがっちりした構成法によつて様々の趣きに展開される。この曲は管絃樂的効果を持ちそれが曲に深い色彩を与えている。例えば第二変奏曲では木管が暗示され、第七変奏曲ではピアノによつてホルン四重奏の効果が聞かれる。最後の遁走曲は快活明朗な典型的なヘンデルらしい性格のものである。

II イ、 ヴ エ ネ チ ヤ

ジョセフ、ラスカ

作曲者ラスカ氏は戦前神戸女学院音楽部の理論科教授として、又合唱指導者として長く学生の指導にあつた。今はウイーンにあつてオーケストラ指揮者として活躍中である。曲は愛人を誘つてたそがれのヴェニスにゴンドラを浮べようとする若人のやさしい浮々とした囁きの歌である。古へを夢みる夕べのサンマルコ寺院の附近を歩き交り人々もこの幸福な二人を羨しがらるだろう。

ロ、 降 れ 降 れ 雨 よ ————— ゲオルグ、ヨークル (1800年代の人)

行つて帰らぬ父を思ひつゝ泣く母の嘆きによせて子は歌う降り降り雨よいつまでもと。

ハ、 貴 女 と 私 ————— ゲオルグ、ヨークル

四人の若い男女が二組になつて草の上で軽やかに舞つている。

III 謝 肉 祭

シューマン (1810—1856)

シューマンの初恋の人エルネステーネの故郷 ASCH にちなんでこの組曲の大部分が ASCH の音符の上に組立てられている。二十曲はそれぞれ題をもち謝肉祭の行列に加つている人を描写している。

1. 前口上 2. 道化師 3. アーレカン (楽しい若者の踊り) 4. 高貴なワルツ 5. オイセザイウス (冥想的なシューマンの自画像) 6. フロレスタン (雄々しいシューマンの自画像の他の半面) 7. コケツト 8. 応答、スフィンクス (ASCH の四文字を表す音の戯れ) 9. 蝶々 10. A.S.CH. — S.C.H.A. (四つの文字の踊り) 11. キアリーナ (クララのイタリー名) 12. ショパン 13. エストレラ (熱情的な女の像) 14. 再会 15. パンタロンとコロンビース (二人の恋人同士の踊り) 16. ドイツ門舞曲—インテルメツツォ (パガニニの描写) 17. 愛の告白 18. 散文 19. 休憩 20. フィリスティンに挑むタヴィッド同盟員の行進。

ク ロ バ ー 印 ・ ボ ル カ ノ 印

兵庫縣尼崎市上坂部六六五番地

高 橋 マ カ ロ ニ 株 式 會 社

電話伊丹501番

Ⅳ イ、 夢

トステイ (1846—1916)

私のいとしい人は私の足許に膝づいて、私をちつと見つめた。私はその誘いに打ち勝とうと死ぬ程の苦しみて戦ったが遂に眼を閉ぢたまゝ恋人の腕にだかれてしまった。そして夢は消え失せた。

ロ、 さ よ う な ら

〃

葉は落ち、木は枯れて、鳥は荒れた空に飛ぶ。さらば夏よ。遠くより呼ぶ声は云う〃明日も亦今日の如し、物はすべて去り行く、さらば我が望みよ〃
我筈何を待つ。我が額に接吻を残して行きすぎよ。とこしなえに。

ハ、 歌劇「運命の力」より

ヴェルデー (1813—1901)

神よ平和を与へ給へ

第四幕第二場で、洞窟より出て来たレオノーレが歌う、平和と忘却を願う祈りのアリアである。

聖母への祈り

第二幕第二場で歌われる。レオノーレと愛人アルヴァーロが墮落の相談をしている所をレオノーレの父の侯爵に見つけられてアルヴァーロは罵倒される。彼は激怒の余り侯爵を殺してしまい、レオノーレと逃亡するが途中、レオノーレは彼を見失い、死んだものと思ひこみ世をはかなんで修道院に入る。このアリアはレオノーレが墓場で聖母へ孤独の身に憐みを乞いつゝ歌うのである。

Ⅴ イ、 蓮 の 国 作品四十七の一

シリル、スコット (1879—)

極めて印象的な曲で、蓮の国の異国情緒が描き出されている。黒鍵のグリサンドはこの国の夢のようなファンタジーをかもし出している。クライスラーはこれをヴァイオリンの為に編曲し、広く愛好されている。

ロ、 花 火

ドビツシー (1862—1918)

この曲は前奏曲集第二の最後におかれてあつて、1913年に発表された。七月十四日の革命記念日にはパリー人は盛んに花火をあげる。光りの華は幻のように空に浮ぶが終りの数小節にマルセーズの断片を聞かして、国を挙げてのお祭り気分が出されている。

フランス風のシックな

宇野千代経営

スタイルの店

責任者 福井好子

センター街そごう西入 電話葺合2702・2703

ハ、 ワルツ風練習曲

サンサーン (1835—1921)

ピアノの為に書かれた六つの練習曲のうちの一つで、急速なテンポの華やかなワルツ形式による曲で、技巧的には難曲として知られている。

ニ、 左手の夜想曲

スクリアピン (1872—1915)

ショパンの夜想曲を思わせるこの曲は左手でのみ奏せられ、優美な音の流の上に熱情の波が漂う神秘的な感じの小品である。

VI イ、 流れのほとり

シューベルト (1797—1828)

清い小川の流れも一度嵐が吹くと、とどめるすべもなく激しく流れる。丁度この世に幸薄く生きながらえている私のように。

ロ、 牧童歌

〃

笛を吹きつゝ、楽しげに、緑の牧場で娘は歌う "もし私の恋人がこの笛を聞いてやつて来るなら、もう私はいやとはいわないだろう"

ハ、 堅琴に寄す

〃

私はカドムスの勇気を讃えようとするのに堅琴はたゞ愛の調べをのみ歌う、私はアルチデンのかちどきを讃えようとするのに堅琴はたゞ愛の調べをのみ歌う。

ニ、 狩人よ憩ひて後にこそ追へ

〃

狩人よ追跡の前の一時をお休み。太陽が白むまで獲物は穴に眠る。やがて夜があけたらラツパの音はお前を呼び起すだろう。

風月堂

神戸元町三

電元
六六
六一
九五
八五

元町

岡田羽二重店

電話元町④一四一三

一葬送行進曲附

これは1839年ジョルジュ、サンドの田舎の住居ノアーンで作曲されたもので、全体に幻想的な気分に富むロマンティックな作品である。構成的には四つの楽章が別々に作られて、後で一つに纏められたものである為、緊密性に欠けると云われているが、やはりショパンの美しさに溢れた傑作の一つである。

第一楽章 グラージュエ

四小節のグラージュエの序奏の後、若者の愛国心を表わす第一主題が現われ、第二主題は恋人のやさしい感情を表わしている可憐な調べである。再現部に第一主題が表われず、コードに於いて回想されている。

第二楽章 スケルツォ

三部形式で第一主題は若者の凱旋の喜びを表はし、トリオの部分の恋人のさみやきを思わすようなメロディーの美しさは圧倒的である。

第三楽章 マルシユ、フュネーラル、レント

三部形式。有名な葬送行進曲の部分で遠くから漂ってくる鐘の音で曲は始まる。トリオで静かな慰めの主題が広い分散和音で表われ音楽は一切のものが有より無に消え去る様に静かに終る。

第四楽章 プレスト

七十五小節のこの楽章ではオクターヴの三連音符が連結し、寂とした寒い墓場の情景であるといわれている。

ショパン自らの楽章について「左手が右手と同音でおしやべりをしている」といつている。

喫茶・ペストリー

パン・サンドウキツチ
チョコレート・アイスクリーム

ド ン ク

神戸・三宮
電話 ② 1075

御菓子・喫茶



壽本舗

三宮 葦合〇三九三・〇三九四
元町 電話 元町一一三四・一九五〇



御家庭向最適品

河合ピアノ 300號

總鐵骨 85 鍵

¥ 178,000

三木 樂 器 店

神戸市生田区元町三丁目

電話 元町 ④ 0670

喫茶と食事

同窓会、クラス会等、

御集には是非

パーリスタ
で

三宮トーアロード筋

電話葺合 ② 1362・0220



世界的最高級品

山葉ピアノ
オルガン



60年の伝統と
科学的設備に依
る世界的品質を
御信頼下さい

(カタログ進呈)

日本 樂 器 神 戸 支 店